

## 第2章 景観を学ぶ

### ・「景観づくり」は難しくない

最初は多くの人々が「景観づくり」の内容がわからず、難しいものではないかと考えがちです。実は、「景観づくり」は要点を押さえれば、決して難しいものではなく、今まで埋もれていた地域の力を活かして、地域の活力を作る有効な方法となります。

要点を押さえるとは、景観を単に好き嫌いで判断するのではなく、基本的な知識を習得した上で地域の景観を客観的に見つめ直し、特徴や課題を理解することです。景観を学ぶことにより、伸ばしていきたい長所や改善したい問題点などが明確になり、効果的に景観づくりを行うことができます。

### ・「景観づくり」は多様な人やものが関係するから魅力のあるものとなる

景観は行政が何か事業を行ったり、法令・計画・基準を作ったりするだけでは、完成しません。事業者、地域に住んでいる人、場合によっては地域に観光でやってきた人たちまで関係して、創っていくものなのです。また、地域の自然、日々作られていく施設、日々の産業による活動、地域の歴史や文化、季節の移り変わり等、地域のすべてが関わってくると言っても過言ではありません。このような多様な要素が関係してくるからこそ、様々な魅力あふれる景観づくりが可能なのです。